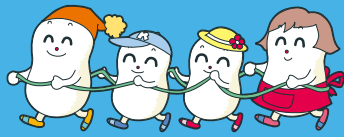


市民人権

意識調査報告書



可児市人権啓発センター

平成26年11月15日発行

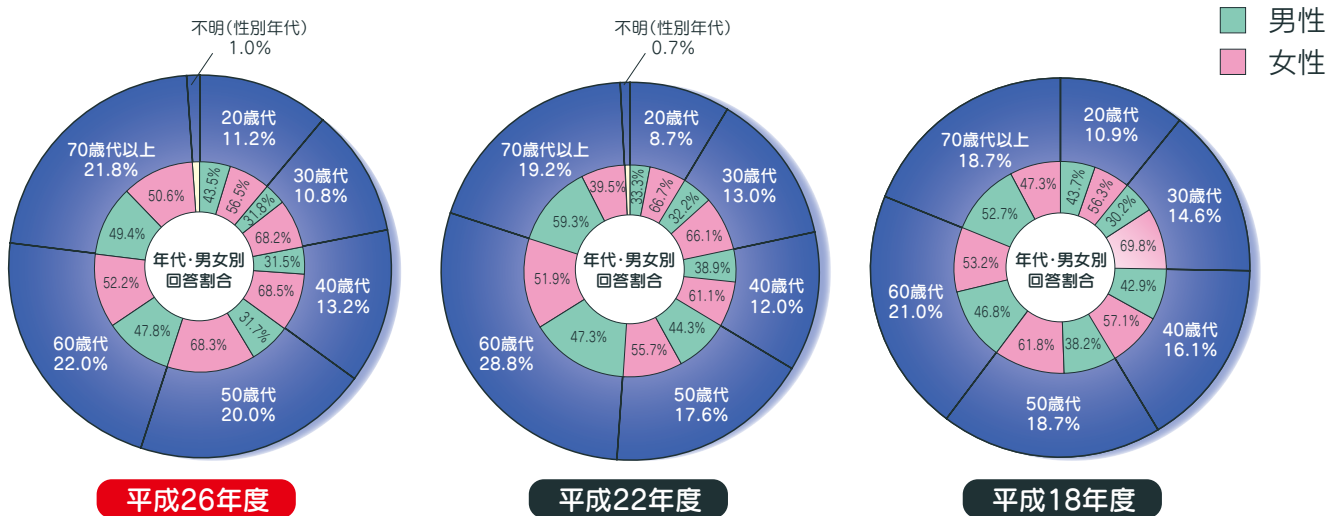
市民の人権意識は？

可児市人権啓発センターでは、平成3年の開設以来、数年ごとに「市民人権意識調査」を実施してきました。この調査の目的は、市民の皆さんの人権意識の実態を把握し、従来調査との差の大きさにより、その解決のための啓発活動を進め、調査結果を公表し、市民の皆さんの人権に対する関心を高めてもらうものです。今回は、平成18年度（前々回）・平成22年度（前回）までの内容に加え、新たな人権について1項目（質問2）を調査内容に加えております。また、過去の値と比較できるようにしました。

今回の調査は、可児市市民部人づくり課の協力を得て実施しました。

〈概要〉

年度	平成26年度			平成22年度			平成18年度		
調査の時期	平成26年8月1日～8月15日			平成22年8月10日～8月25日			平成18年8月21日～9月11日		
調査の方法	無作為抽出法（市民1,000人）			無作為抽出法（市民1,000人）			無作為抽出法（市民700人）		
対象の属性 （20歳以上）	男性	500人	1,000人	男性	500人	1,000人	男性	350人	700人
	女性	500人		女性	500人		女性	350人	
回答者数	男性	165人	409人	男性	200人	449人	男性	127人	296人
	女性	241人		女性	243人		女性	169人	
	不明	3人		不明	6人		不明	—	
回答率	男性	33.0%	40.9%	男性	40.0%	44.9%	男性	36.3%	42.3%
	女性	48.2%		女性	48.6%		女性	48.3%	



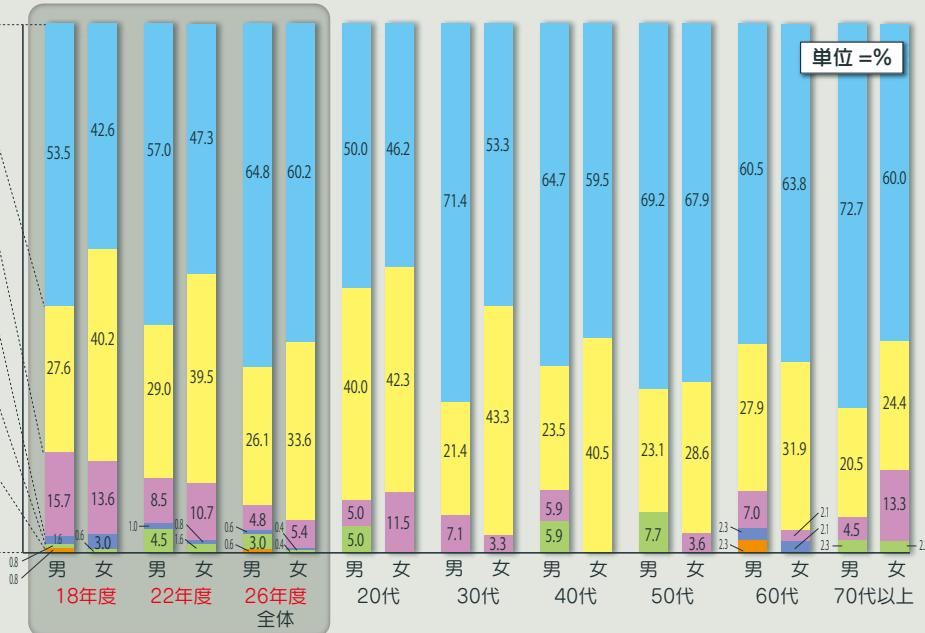
※20歳以上の市民の中から、男女500人を条件に無作為抽出としました。
 ※回答率は前回より4.0ポイント低下しました。前回同様女性の回答率が高い結果となりました。

【質問1】 男女差別について

家庭や地域、あるいは職場において、「女のくせに」と言われたり、「女だから」ということで男性・女性に比べて不利な扱いを受けたりする場面があることについて、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

男女差別は、「ぜひともなくすべき」(回答1)と考える人の割合が増えています。年代別では、30代、70代の男性、50代の男性・女性にその傾向が強くなっています。

- 1. 女性だからといって差別するようなことは、ぜひともなくすべきである。
- 2. 女性差別はよくないが、少しずつ改善していけばよい。
- 3. 女性が男性より不利な扱いを受けるのは、やむを得ない。
- 4. 女性が不利な扱いを受けるのは当然である。
- 5. わからない。
- 無回答



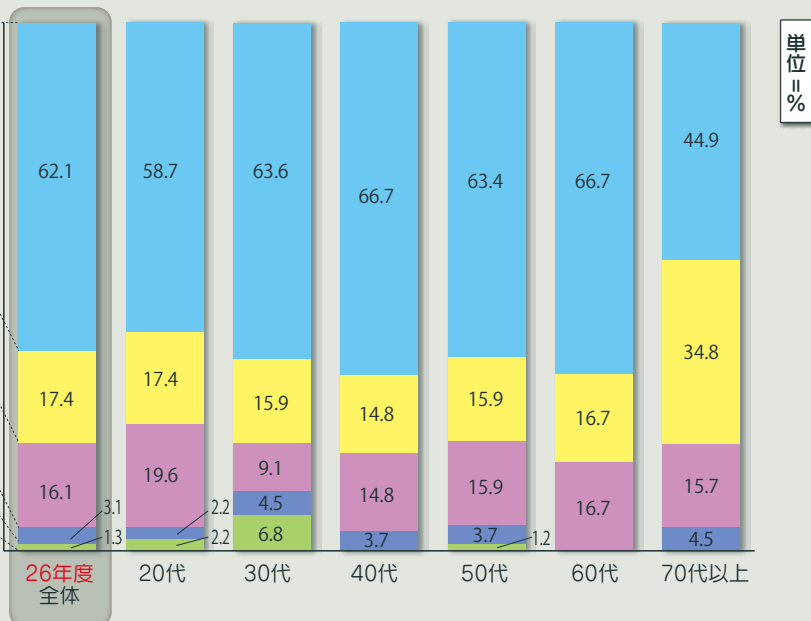
【質問2】 こどもの人権について

新規

「子どもの人権」を守るために、どのようなことが必要だと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

子どもの人権を守るためには、「子どもに、自分も人も大切な存在であることを教える」(回答1)と考える人がどの年代でも一番多くなっています。

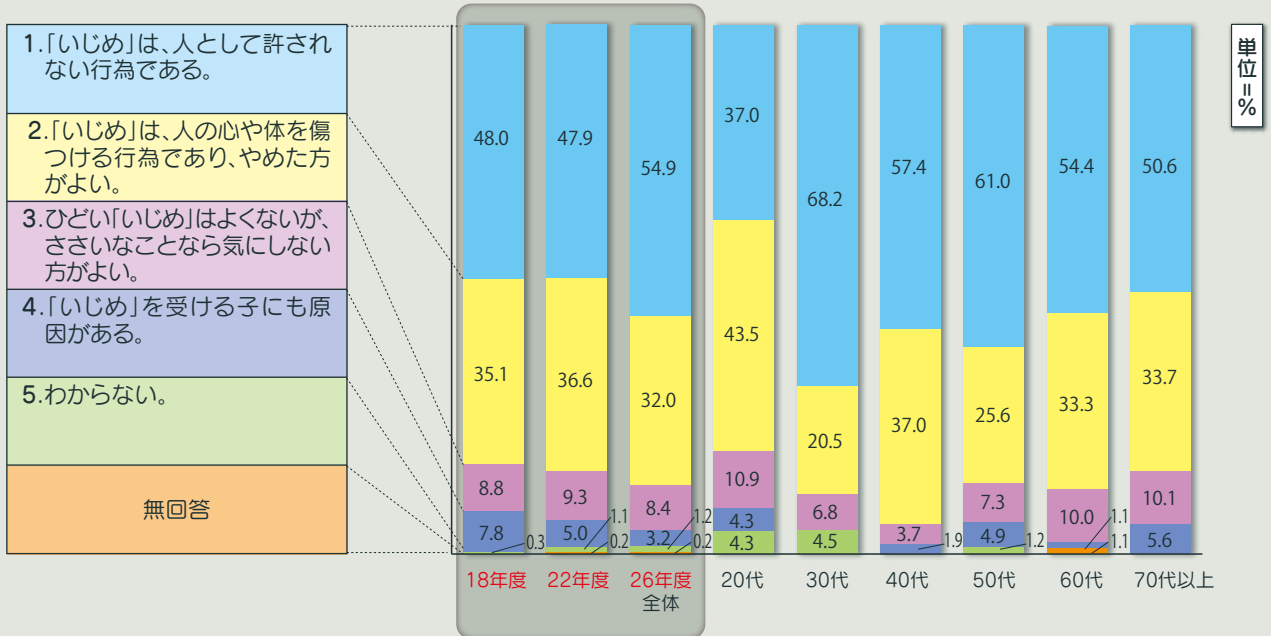
- 1. 子どもに、自分も人も大切な存在であることを教える。
- 2. 子どもの人権を守るための教育・啓発活動を推進する。
- 3. 児童虐待やいじめなどに関する相談・支援体制を充実させる。
- 4. 児童買春や児童ポルノなどの取り締まりを強化する。
- 5. わからない。
- 無回答



【質問 3】「いじめ」について

子どもたち同士の「いじめ」によって「仲間はずれ」にされたり、時には「自殺」にまで追いやられたりする事件が起きています。「いじめ」について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

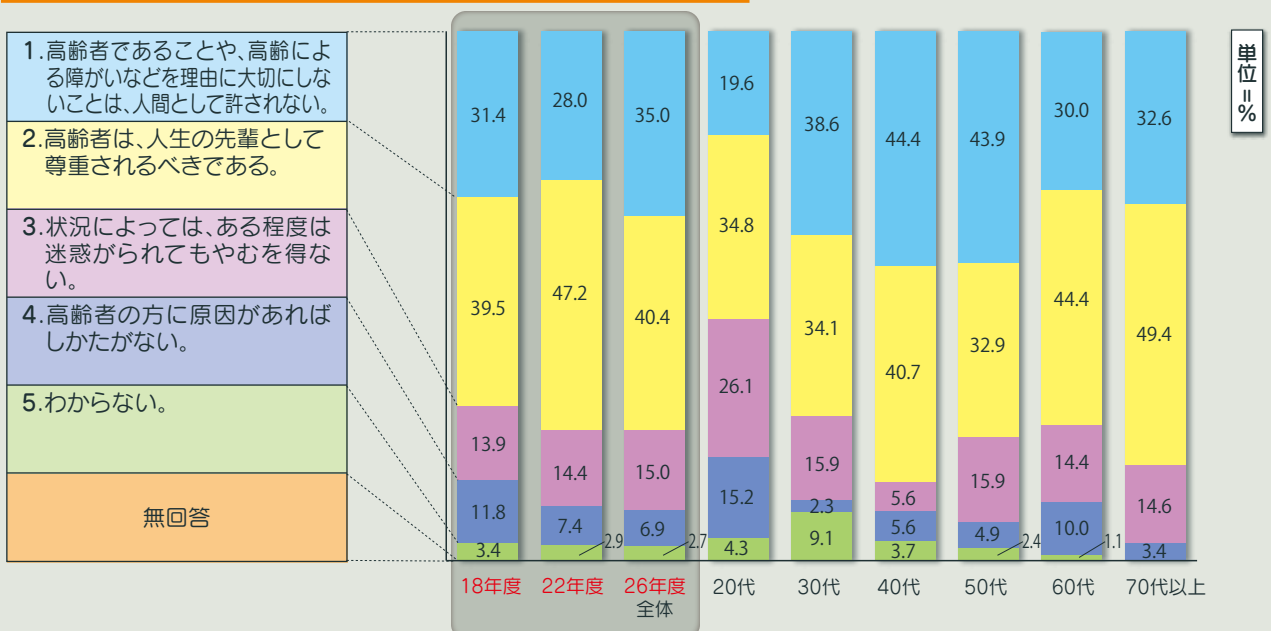
「いじめは人として許されない行為」(回答1)と考える人が増えています。反対に、「いじめを受ける子にも原因がある」と考える人は減少しています。



【質問 4】高齢者について

仮に、あなたの近所の家庭で、高齢者が大切にされていないことを聞いた場合、あなたはどのように考えますか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

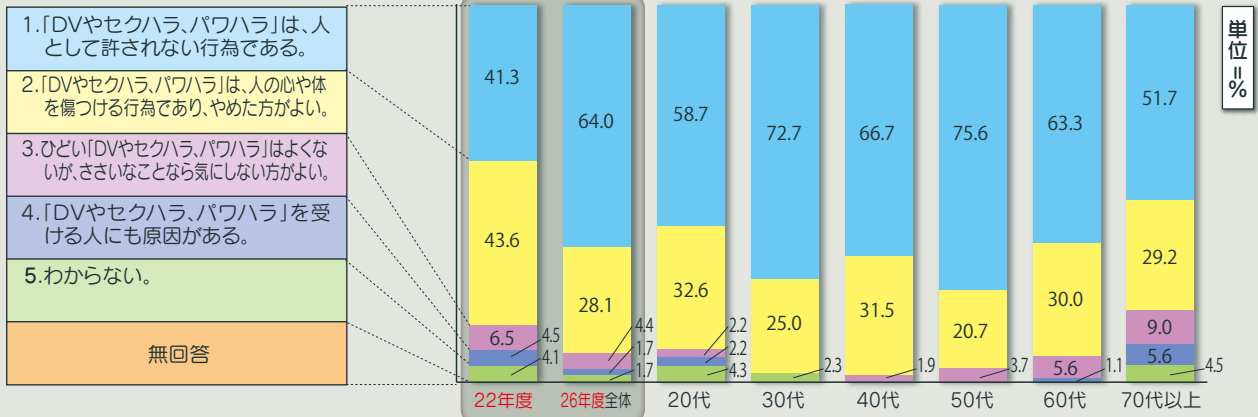
「高齢者を大切にし、尊重すべき」(回答1+2)が全年代で高くなっています。60代以上では、「人生の先輩として尊重されるべき」(回答2)と考える人が多くなっています。



【質問13】 DV(ドメスティックバイオレンス)やセクハラ[セクシャルハラスメント]、パワハラ(パワーハラスメント)による人権侵害について

DV (家庭内や夫婦、恋人間等にかかる暴力)や、セクハラ(性的いやがらせ)やパワハラ(上司等によるいやがらせ)について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

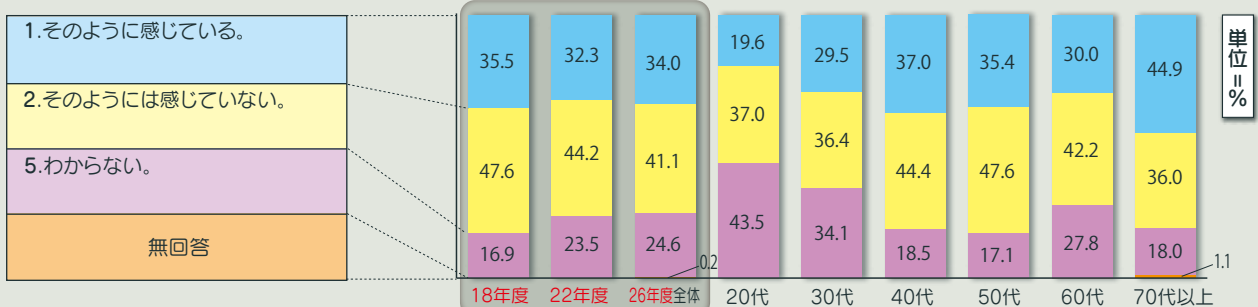
「人として許されない行為である」(回答1)と考える人が前回より20ポイント以上増加しました。



【質問14】 思いやりの心について

人権を守るうえで大切なこととして、「他人への思いやりをもつ」という意見があります。あなたは、人々とのふれあいのなかで「思いやりのある言葉や行動が多くなった」と感じますか。あなたの感じ方に近いものを1つだけ選んでください。

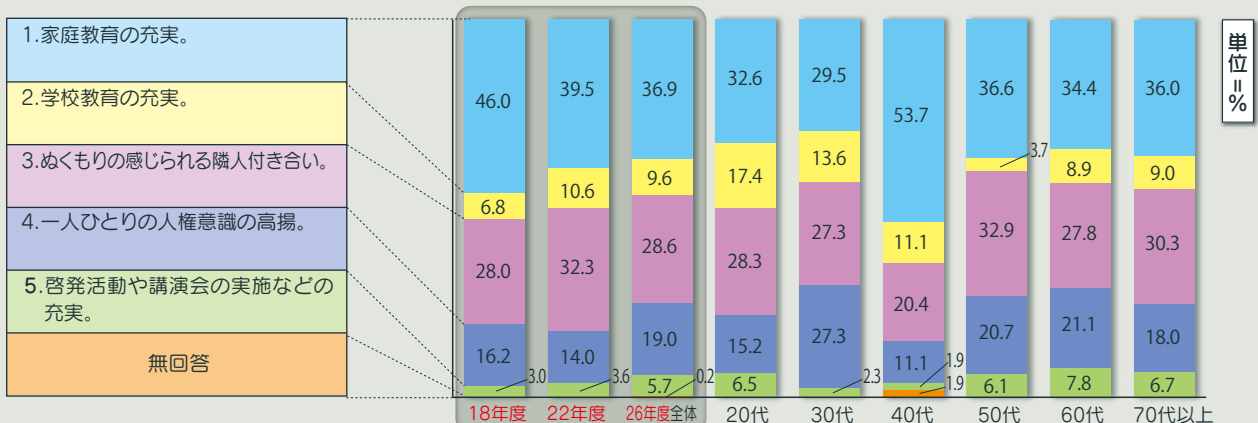
前回より、思いやりのある言葉や行動が多くなったと「感じている」(回答1)と考える人が増加しています。



【質問15】 人づくりについて

可児市は、「輝く人とまち 人つながる可児」を将来像としてまちづくりを進めています。あなたは、市民の一人として「人づくり」にどのようなことが大切だと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

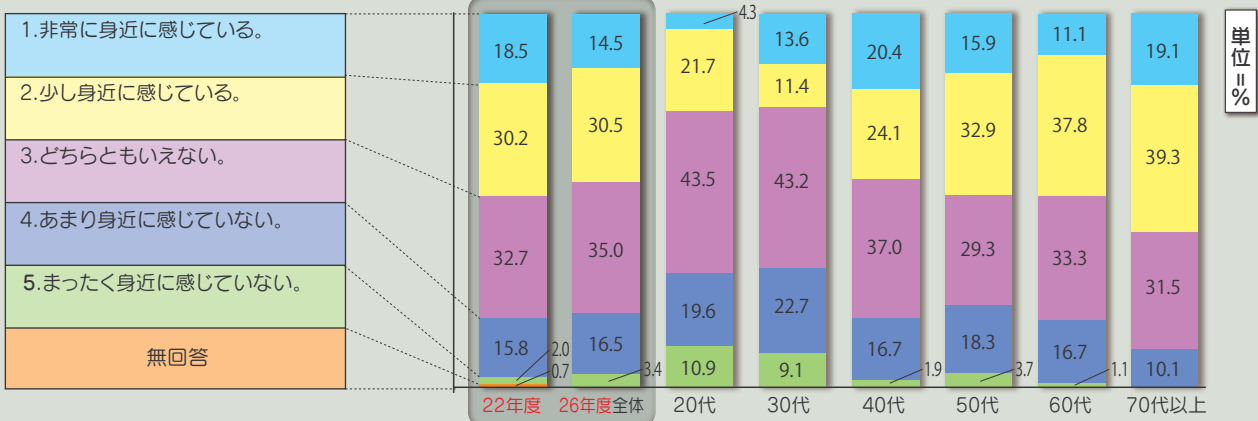
どの年代も「家庭教育の充実」(回答1)が大切と考えている人が一番多くなっています。40代では、その比率が特に高くなっています。



【質問 16】 人権の尊重について

あなたは、日ごろの生活の中で、互いの違いを認め合い、相手の立場を尊重するなどの「人権の尊重」について身近に感じていますか。あなたの感じ方に近いものを1つだけ選んでください。

「身近に感じている」(回答1+2)と
考えている人が、概ね世代が高いほど
多くなっています。



調査考察

①今回と前回の調査結果について

全体の回答者より、回答者数が減少しました。
性別では、女性の回答者数はほぼ同数でしたが、男性の回答者数は、前回より7.0ポイントの減少となりました。
年代別では、30代、60代の回答者の割合が下がり、他の年代では増加しました。

②前回の調査より数値が大きく変化した質問には次のようなものがあります。

質問	数値変化
1 女性だからといって差別するようなことは、ぜひともなくすべきである。	男性 57.0%⇒64.8% 女性 47.3%⇒60.2%
3 「いじめ」は、人として許されない行為である。	47.9%⇒54.9% 7.0ポイント↑
4 高齢者であることや、高齢による障がいなどを理由に大切にしないことは、人間として許されない。	28.0%⇒35.0% 7.0ポイント↑
11 「更生保護」活動をしている人たちは立派だとは思うが、自分にはできない。	72.7%⇒78.3% 5.6ポイント↑
13 「DV、セクハラ、パワハラ」は人として許されない行為である。	41.3%⇒64.0% 22.7ポイント↑
16 「人権の尊重」について、非常に身近に感じている。	18.5%⇒14.5% 4.0ポイント↓

③今後の方向性として

各質問から、人権問題に対して理解が進んだものもありますが、自分にはできない、身近には感じられないとするものもあります。

今後も人権を大切にする意識の醸成のために継続的な啓発活動をおこなってまいります。

 可児市人権啓発センター

〒509-0203

岐阜県可児市下恵土5166-1(可児市総合会館分室内)

TEL・FAX(0574)63-7990

ホームページ「可児ぬくもりネット」 <http://www.kani-nukumorinet.jp/>